

授業科目 英語II

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・健康・スポ・社会・看護
五十嵐紀子、Mark Surma、木伏あづさ 山田 栄、山本 淳子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	30
【一般目標：G10】 英語のテキストを読むだけでなく、様々な言語活動を通じて基礎的英語力を多角的に補強し、実践的なコミュニケーション能力を育成する。テキストは医療福祉に関する話題を取り扱うものであり、種々の演習や言語活動を通して、情報を読み取る読解力、基本的な語彙の習得、話す・聞くの基本的な運用能力、英語使用に対する忌避感の払拭等を考慮して学習する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. QOL関連の内容が書かれた文章の概要を、辞書を参照しながら自分の言葉で述べることができる。 2. QOL関連の事柄を、辞書参照や他のストラテジーを駆使しながら、英語の基本語順で表現することが出来る。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	Unit 8 献血			1.2	講義と演習
2	Unit 8			1.2	講義と演習
3	Unit 9 健康的なライフスタイル			1.2	講義と演習
4	Unit 9			1.2	講義と演習
5	Unit 10 外国人から見た日本の医療			1.2	講義と演習
6	Unit 10			1.2	講義と演習
7	Unit 11 海外に渡航する際の感染予防			1.2	講義と演習
8	Unit 11			1.2	講義と演習
9	Unit 12 ホメオパシーとは？			1.2	講義と演習
10	Unit 12			1.2	講義と演習
11	Unit 13 介護保険制度			1.2	講義と演習
12	Unit 13			1.2	講義と演習
13	Unit 14 脳の働き			1.2	講義と演習
14	Unit 14			1.2	講義と演習
15	まとめ			1.2	講義と演習
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		Take Care! Communicative English for Life and Health	Asako Yamazaki 他	三修社	2008・1,700円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
小テスト、出席状況、課題等による評価に、共通テストの評点も成績に加える。		授業には必ず辞書を持ってくること。 積極的に授業に参加し、予習・復習を怠らないこと。			